

# Google Chrome 接続失敗の対処方法について

作成日：2015年4月18日

Google Chrome を使って VioStor にアクセスした際、

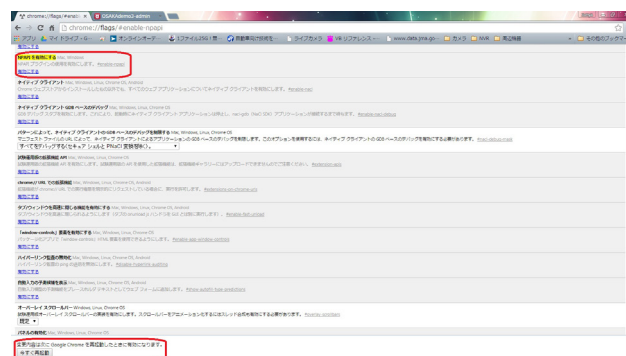
- (1) ログインした後、モニタリング画面を開こうとすると左上のメッセージが出て画面が開かない。
- (2) 「モニタリング画面を開く」にチェックを入れてログインすると右上のメッセージが出て画面が開かない。
- (3) ActiveX をインストールしても症状が改善しない。

といった接続失敗例が報告されております(下写真参照)。



この事象に対して、以下の対処を行ってください。

- (1) Google Chrome を開き「chrome://flags/#enable-npapi」と入力してください。
- (2) NPAPI を有効にする「有効にする」をクリックしてください。
- (3) 「今すぐ再起動」してください。



この事象についての詳細は以下の通りです。

- Google Chrome 42 への自動アップデート(2015/04/15)により発生します。
  - NPAPI を利用したプラグインが初期無効に変更になったことが原因です。
  - Microsoft Silverlight や Skype for Business でも同様の症状が発生します。
  - インターネットに繋がっている環境では自動アップデートします。
  - 自動アップデートを止める方法はありません。
  - 「これらの試験運用版……」とありますが、一般的に知られた対処方法です。  
(窓の杜：参考記事) [http://www.forest.impress.co.jp/docs/news/20150417\\_698382.html](http://www.forest.impress.co.jp/docs/news/20150417_698382.html)
- R.O.D でも正常動作確認済です。

以上